

事務事業 No./名称	■サービス部門 経企-30 鎚木清方記念美術館管理運営事業 □支援部門						
主管課	文化人権推進課(生涯学習課)		関連課				
分野名	文化						
目標 (目標値)	記念館の観覧者数の増加を目指す。 年間 28,500人						
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
事業の対象者数	25,844人	24,930人	27,169人				
運営資源 状況	決算値(千円)	48,547	47,425	46,938			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	48,547	47,425	46,938			
	人員配置数	0.8	0.2	0.2			
	人件費(千円)	6,870	1,750	1,781			
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	55,417	49,175	48,719			
	市民1人当 りの経費(円)	313	278	276			
	対象者1人 当りの経費(円)	2,144	1,973	1,793			
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体との 比較値)	団体名⇒	茅ヶ崎市美術館	鎚木美術館				
	市町村名	茅ヶ崎市	鎌倉市				
	23年度指定管理料	59,302千円	45,300千円				
	23年度観覧者数	19,811人	25,844人				
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
観覧者数(人)	○	目標値	28,500人	28,500人	28,500人	28,500人	28,500人
		実績値	27,169人	24,930人	25,844人		
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
鎚木清方記念美術館運営事業	45,300千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	指定管理者制度により、美術館の効率的な運営を図った。			
鎚木清方記念美術館管理事業	3,247千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	・設備等の適切な維持管理、作品の良好な展示・保管に取り組んでいるが、設備の老朽化が目につき始めている。
課題解決のための取組	・指定管理者との連携を密にし、作品の展示・保管に影響のないよう、施設や設備の修繕を実施した。
未解決の課題	・長期的な視点で施設・設備の修繕を計画的に推進していく必要がある。また、芸術的価値の高い鎚木作品を災害から守るための対策を検討する必要がある。 ・観覧者数の増加へ向けた企画の充実や効率的なPR・広報活動について、指定管理者と対応策を検討する。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		↓ B	課長等名	
		③有効性 ○				文化人権推進課長
		④公平性 ○				

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
鎗木清方記念美術館運営事業	996	指定管理料	45,300	45,300	■適切 □見直し余地あり
		主な個別事業			
鎗木清方記念美術館管理事業	997	施設維持修繕料	3,240	3,237	■適切 □見直し余地あり
		建物総合損害共済保険料	12	10	■適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり